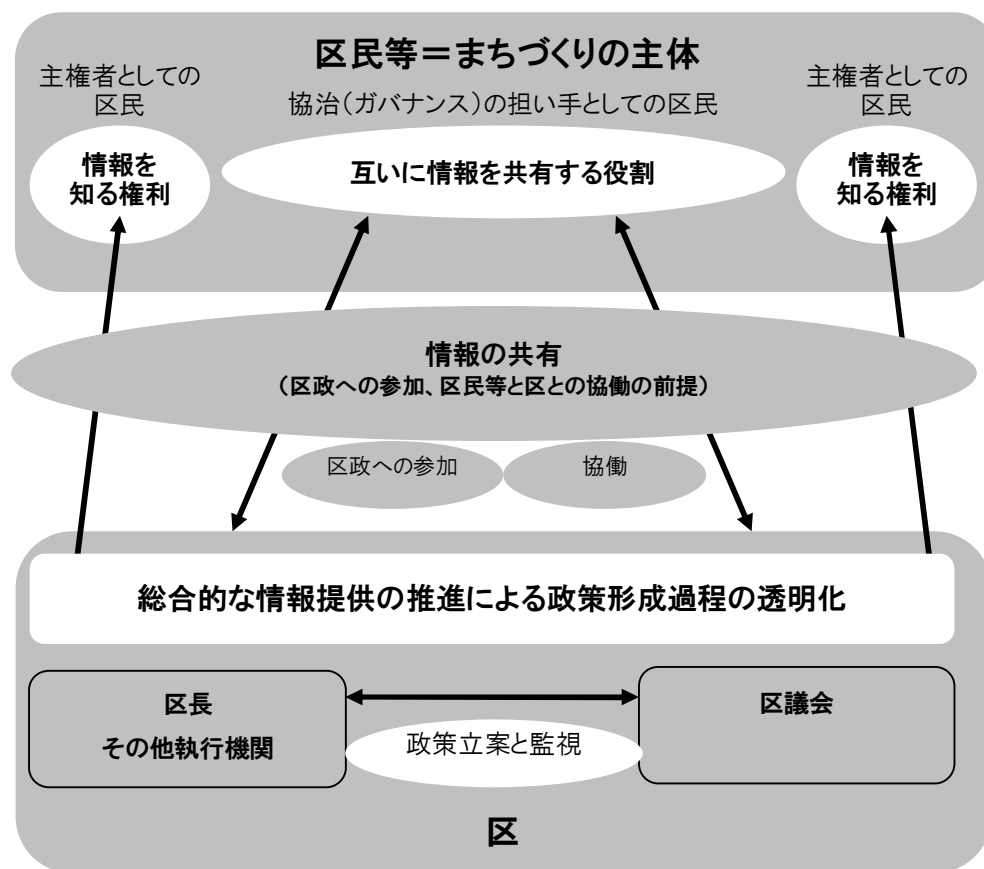


「情報の共有」について

1. 「情報の共有」の理念

- ・ まちづくりに関する情報は、区民等と区との共有の財産であり、これら「情報の共有」は、区政への参加、区民等と区との協働の前提となるものである。
- ・ 「情報の共有」とは、区の政策形成過程の透明化を図るための総合的な情報提供だけでなく、区民も多く多くの情報を持つ主体として情報を発信し、相互に情報を共有しあうことで協治（ガバナンス）のまちづくりを進めるという概念である。

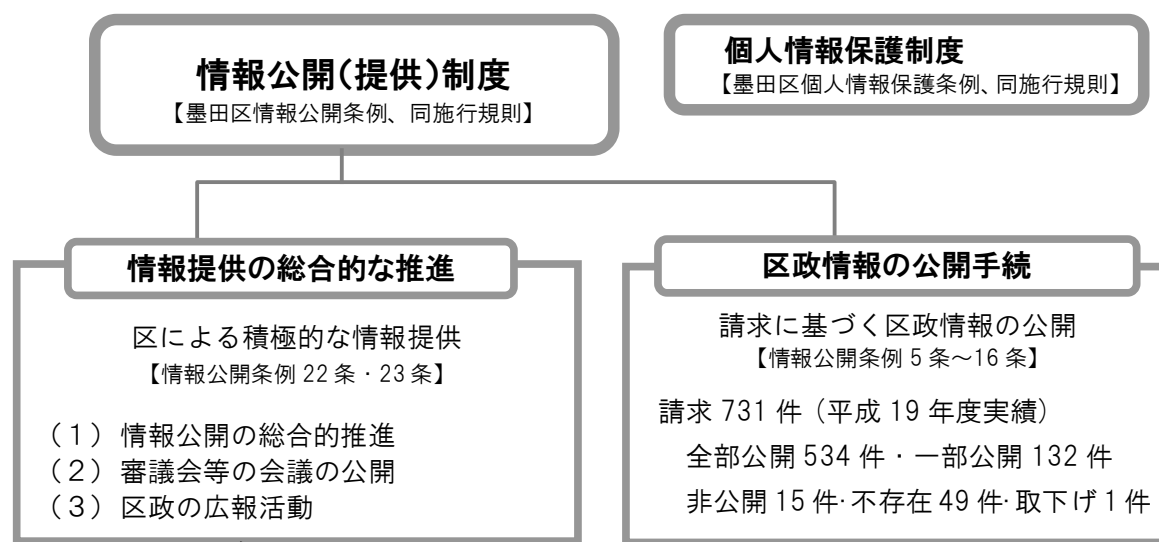


2. 区の情報公開制度の目的

区民の知る権利を尊重し、区民の区政情報の公開を請求する権利を明らかにするとともに、区政情報の公開に関し必要な事項を定めることにより、墨田区が区政に関し区民に説明する責務を全うし、一層開かれた区政の実現を図り、区政に対する区民の理解と信頼を深め、もって地方自治の本旨に即した区政を推進することを目的とする。

(墨田区情報公開条例第1条より)

3. 情報公開制度の概要



情報公開の総合的な推進（墨田区情報公開条例からの抜粋）

（情報公開の総合的な推進に関する区の責務）

第 22 条 区は、第 2 章に定める区政情報の公開のほか、情報公表施策及び情報提供施策の拡充を図り、区政に関する正確で分かりやすい情報を区民が迅速かつ容易に得られるよう、情報公開の総合的な推進に努めるものとする。

2 区は、情報収集機能及び情報提供機能の強化並びにこれらの機能の有機的連携の確保並びに実施機関相互間における情報の有効活用等を図るため、総合的な情報管理体制の整備に努めるものとする。

（情報の提供等）

第 23 条 実施機関は、この条例に基づく区政情報の公開を行うほか、区民が必要とする情報を的確に把握するとともに、当該情報を積極的に提供するよう努めなければならない。

2 実施機関は、区の総合的な計画の報告書等規則で定めるものについて、その公表に努めなければならない。

《 情報提供の総合的な推進 》

（1）情報公開の総合的推進

- ・ 墨田区情報公開条例に規定する情報管理体制の整備を図るための方策並びに情報公表及び提供を行うための事務処理について「情報公開の総合的推進に関する事務取扱要綱」を定め、区政に関する正確で分かりやすい情報を、区民が迅速かつ容易に得られるよう情報公開の総合的な推進を図っている。

(2) 審議会等の会議の公開

- ・ 審議会等の会議の公開制度は、区の政策の企画、立案等にあって、区民及び学識経験者等の意見を反映させることを目的として設置している審議会等について、一定の基準のもとに会議の公開（傍聴）と議事録の公表を行うもの。
- ・ 区政の透明化・公正確保策の一環として、先に「審議会等の会議の公開に関する基準」を定めて以来、当検討委員会を始め、本区における審議会等の会議は、原則公開としている。

(3) 区政の広報活動

- ・ 広報活動は、各主管課が事業を執行するうえで、専門分野における個別的・具体的な情報提供を行うとともに、企画経営室広報広聴担当においては、区民の日常生活に関わる区政情報の提供はもちろんのこと、以下のとおり、区のお知らせ・ホームページなどを通じて、区政の重点的・総合的な情報提供を行っている。

① 刊行物による広報

[墨田区のお知らせ]（毎月3回発行）

- ・ 区の主要施策の解説や事業内容の情報提供を主な内容とし、新聞折り込み、区の施設・区内の鉄道各駅・信用金庫等に設置している広報スタンドを使用し配布。

[墨田区勢概要]（毎年発行）

- ・ 区政全般にわたって現状や将来展望について統計を中心に記述・記録し、区内関係事業所等に配布、希望者には有償頒布。

② 映像・音声による広報

[ケーブルテレビの活用]

- ・ 区の地域情報などを放送するコミュニティチャンネル（J：COMすみだ）を通して、平成7年度から区政情報の提供として「ウィークリーすみだ」と題した1回30分の番組を1日4回、週代わりで放映。

③ パブリシティ

[報道機関を通じた情報提供活動]

- ・ 新聞やテレビ等のマスコミに対し、区政の動きや、まちの話題に関する情報を提供。

④ ホームページによる情報提供

- ・ 区政全般の情報や、各種申請書のダウンロードサービス、パブリック・コメントの情報提供及び区民の意見等の聴取。

なお、「墨田区情報公開条例」「墨田区個人情報保護条例」「情報公開の総合的推進に関する事務取扱要綱」「審議会等の会議の公開に関する基準」については「参考資料1」、他自治体の条例事例(⑤情報共有)については「参考資料2」を参照のこと。